

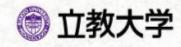
IdPを調達した事例

~立教大学V-CampusにおけるSSOの構築~

2012年6月8日

立教大学メディアセンター 饒村 良司

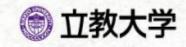
目次



- 1. 立教大学の概要
- 2. V-Campusの概要
- 3. SSO導入経緯とIdP構築
- 4. 課題とまとめ



1. 立教大学の概要



創立:1874年、ウィリアムズ主教により、立教学校として開設

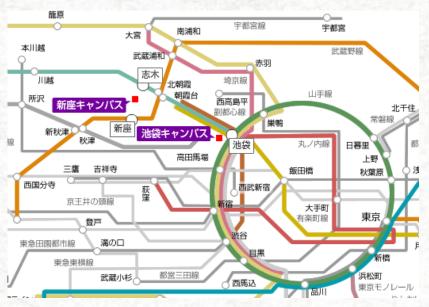
キャンパス:池袋キャンパス、新座キャンパス

学部学科:10学部 27学科 8専修、10研究科、3独立研究科、法務研究科

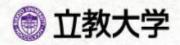
学生数:2万910人(大学1万9,469人、大学院1,441人)(2012年5月1日)

教員数: 2,243人 (2012年5月1日)

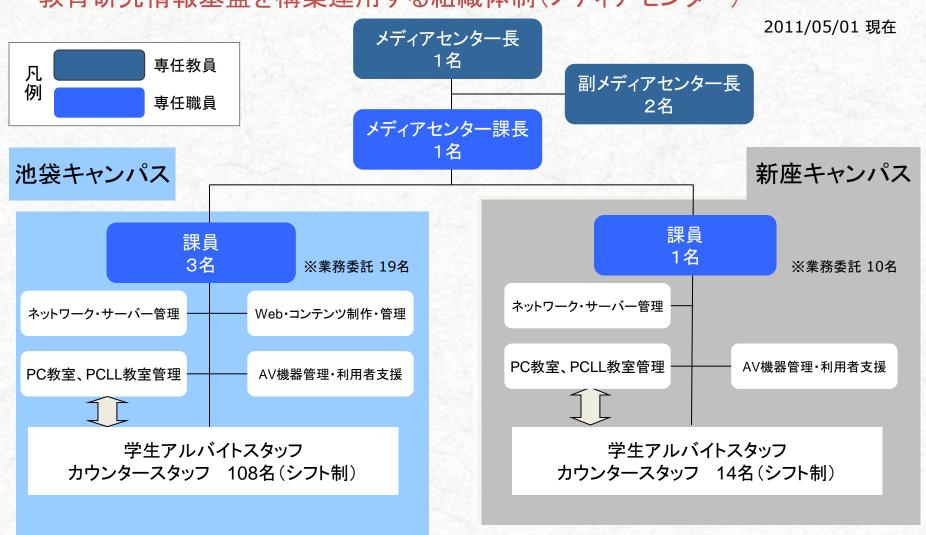
職員数:311人(2012年5月1日)

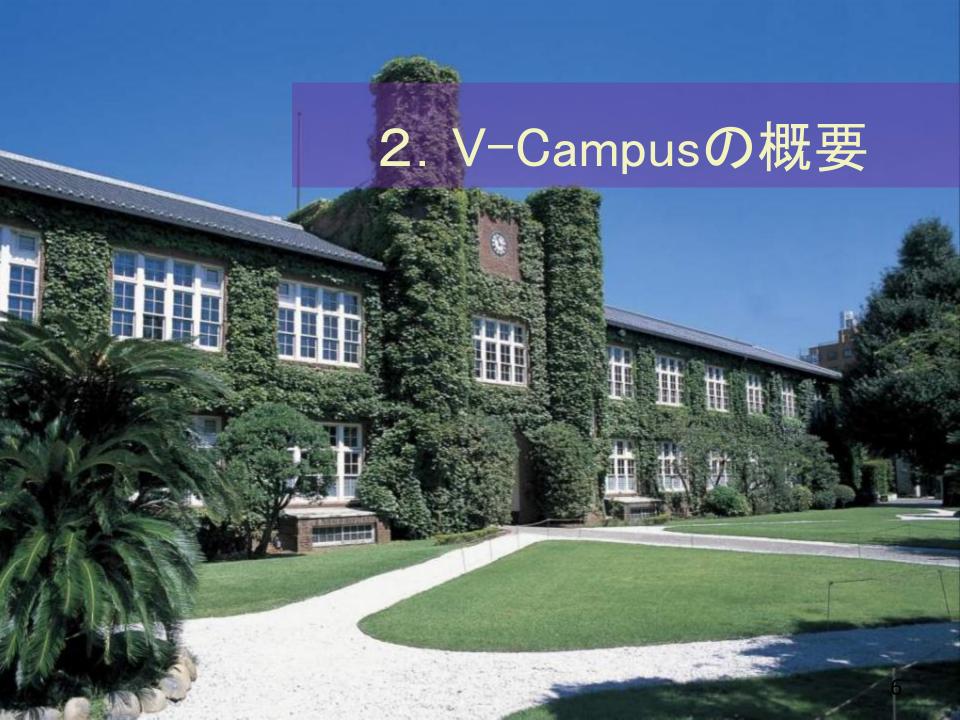


1. 立教大学の概要

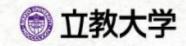


教育研究情報基盤を構築運用する組織体制(メディアセンター)





2. V-Campusの概要



2-1 V-Campus提供サービス

立教バーチャルキャンパス(Rikkyo V-Campus)

インターネット技術を使った研究・教育用 情報基盤を整え、学生生活を支援する

インターネット接続、キャンパス・データ センター間ネットワーク接続

v信頼性·拡張性データセンターの利用

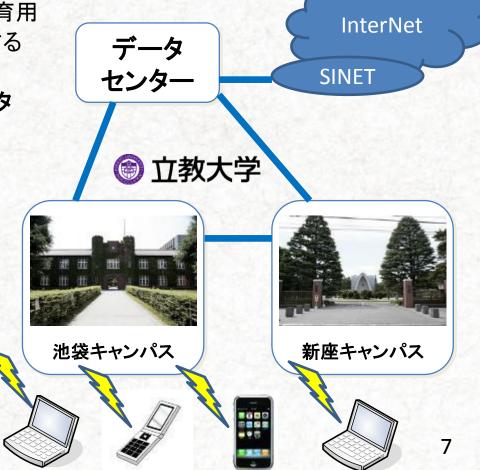
柔軟なネットワーク基盤

・ ネットワークセキュリティ

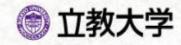
ウイルス対策(メール・Web・FTP) ネットワーク攻撃対策

- 迷惑メール対策
- ネットワークサービス
- メールシステム、メーリングリスト
 - Gmail (Google Apps)
 - Office365
 - メーリングリスト
- ID管理システム
 - 各システム間の認証連携
- 個人用コンテンツ

 - 個人用ホームページ 個人用ネットワークドライブ

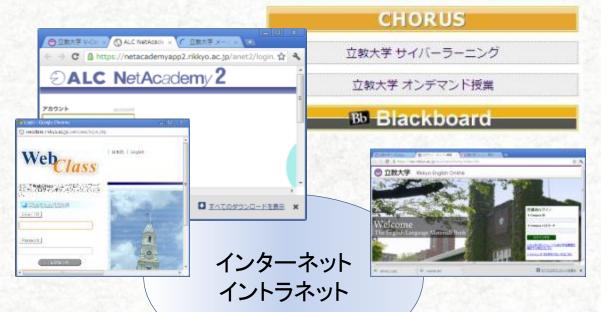


2. V-Campusの概要



2-1 V-Campusの提供サービス

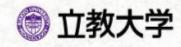
- ・ポータルシステム
 - Sharepoint
- 授業支援システム
 - IT's class
 - BlackBoard
- 授業支援(Webサービス)
 - サイバーラーニング
 - オンデマンド授業
- E-Learning
 - ALC NetAcademy
 - REO (Rikkyo English Online)
 - WebClass
- · PC教室
 - 池袋キャンパス(13教室、1,048台)
 - 新座キャンパス(9教室、472台)
- ・ その他学習支援
 - ノートPC (池袋:471台、新座:126台) (その他ラーニングスペース等:231台)



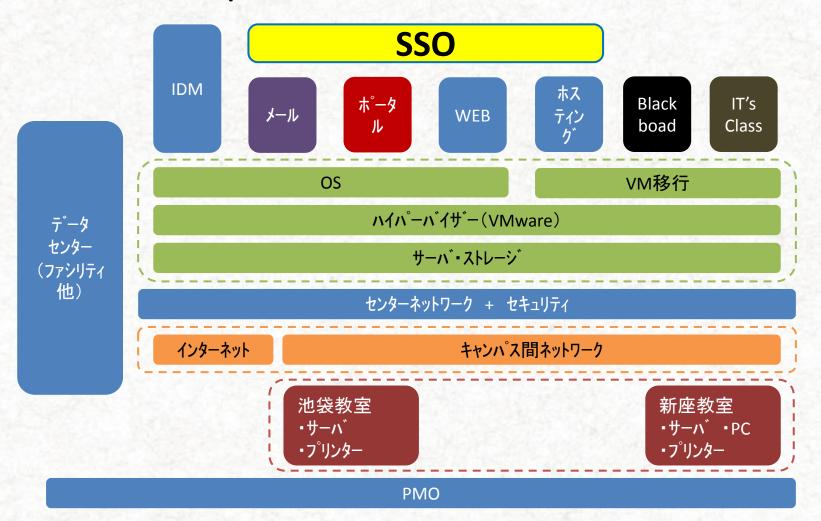




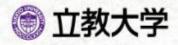
2. V-Campusの概要



2-2 V-Campus5th システム論理構成図



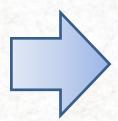




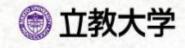
3-1 経緯

これまでの学内の認証環境

- 当然のことながらシステムごとにバラバラ
- 2. V-CampusがOpenLDAPとADを連携した 認証基盤を構築
- 図書館や一部の教務システム等が V-CampuID・パスワードでログイン
- WEBサービスが増えるに従いSSOの要請



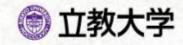
V-Campus 5thの要件としてSSO



3-2 IdP構築とV-Campusへの応用

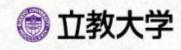
-学認がShibboleth連携をサポートしている

[フェーズ1] 仕組みの理解・学認への参加 2011年1月 NII Shibboleth環境構築セミナー 2011年1月 成城大学様 訪問(運用状況の確認) 2011年2月 学認テストフェデレーション参加 学認運用フェデレーション参加 データセンターにIdPを構築



<詳細>

- 1. 学認 テストフェデレーション参加
- テスト用IdPサーバ導入
- サーバ証明書取得(UPKIオープンドメイン証明書自動発行検証プロジェクト利用)
- 学認テストフェデレーション参加申請(オンライン申込)
- 学認事務局参加承認
- フェデレーションメタデータの自動更新
- テストSPを利用し接続確認
- 2. 学認 運用フェデレーション参加
- 運用用IdPサーバ導入&メタデータ作成
- サーバ証明書取得(UPKIオープンドメイン証明書自動発行検証プロジェクト利用)
- 学認運用フェデレーション参加申込
- 学認事務局参加承認
- フェデレーションメタデータの自動更新
- サービス開始



3-2 IdP導入とV-Campusへの応用

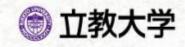
[フェーズ2] V-Campusへの応用

2011年 7月 V-Campus 5thにおけるSSO検討

2011年12月 仕様決定

2012年 3月 V-Campus 5thにおけるSSO稼働開始

仕様決定までには問題点が....

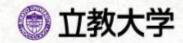


3-2 V-Campusへの応用時の問題点

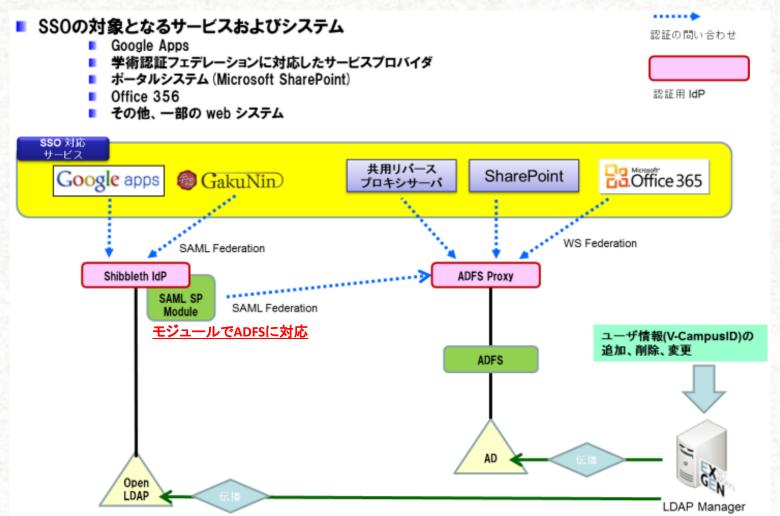
当初はShibboleth[SAML federation]のみを想定
しかしSharepoint(ポータル)、Office365(メール)はShibboleth連携できない...

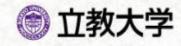


- Google Apps、学認はShibboleth連携
- Sharepoint、Office365はADFS[WS federation]連携
- Shibboleth、ADFS対応できないWEBシステムについては、リバースプロキシを採用
- 3方式をADFSで統合



3-3 立教大学のSSO概要



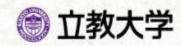


3-3 立教大学のSSO概要

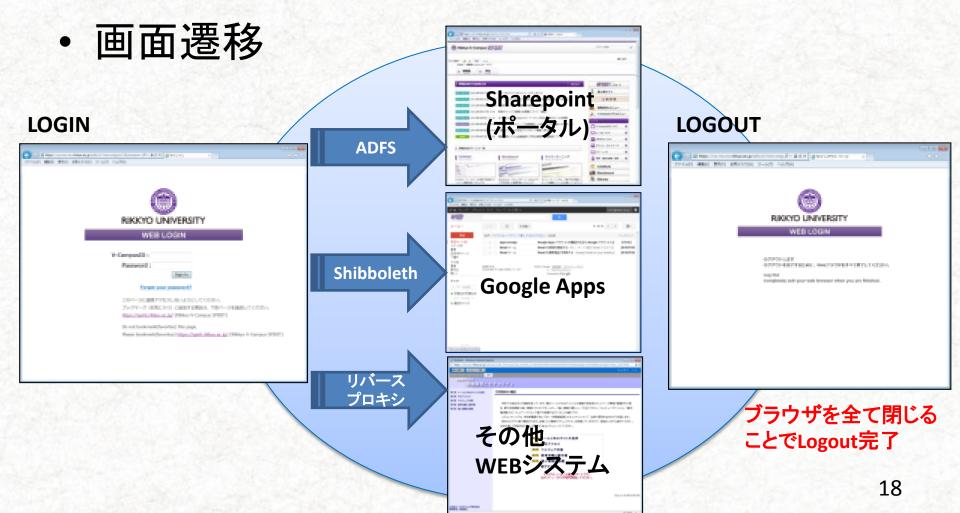
LOGIN画面

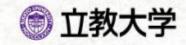
- SSO連携の入り口
- 「WEB LOGIN」に統一





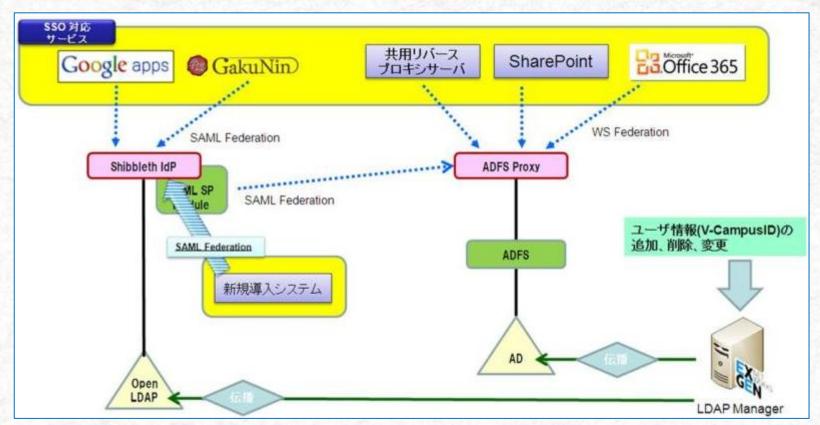
3-3 立教大学のSSO概要

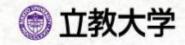




3-4 新規導入システムのSSO連携

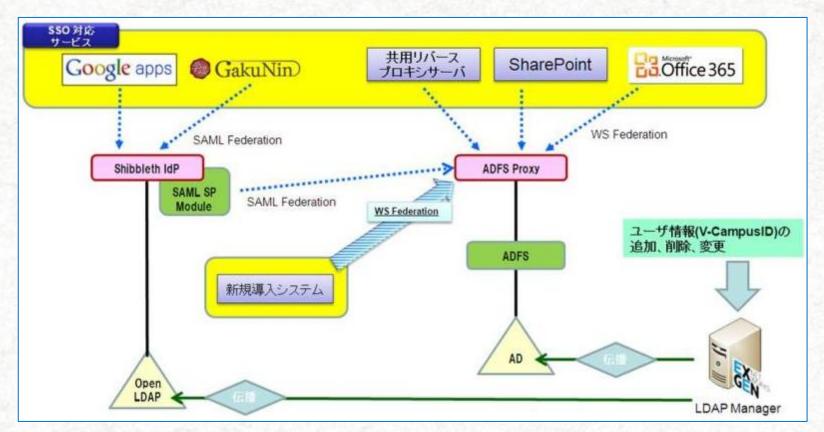
①Shibboleth連携 (SAML federation)

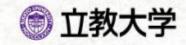




3-4 新規導入システムのSSO連携

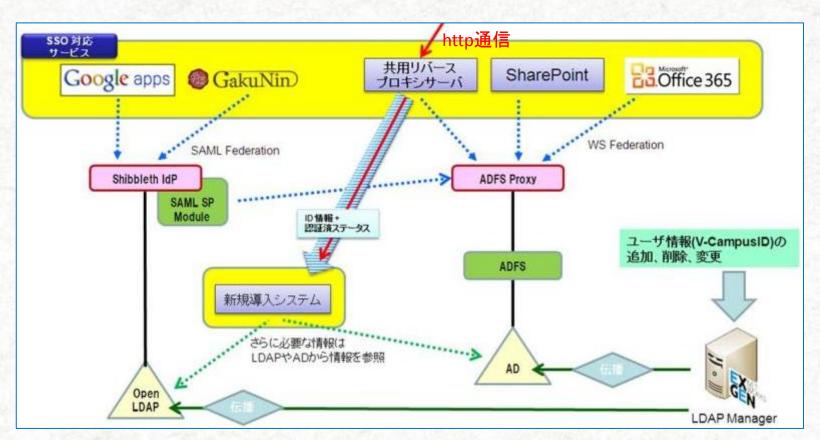
②ADFS連携 (WS federation)





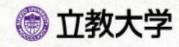
3-4 新規導入システムのSSO連携

③リバースプロキシ連携





5. 課題とまとめ



- ・ 調達の課題
 - 仕組みの理解
 - 連携システムの調査
- SSO活用への課題
 - 学内への周知
 - 学内Shibboleth連携システムの充実
 - 他大学とのSP共有
 - 導入コスト
- 大学・業者間での情報共有が重要

ご清聴ありがとうございました。



The founding spirit of Rikkyo University is steeped in Christian values of providing a liberal education that nurtures every aspect of the individual. These values continue to be our guiding principle.